ニューノーマル時代の収益向上DX

ダイナミックプライシング導入・運用支援

ニーズが多様化し
激しく変化する時代に適した
価格を設定できていますか

近年のデジタル技術の発展・普及によって、商取引のあり様は大きく変化しました。
ダイナミックプライシングは、この変化への柔軟な対応によって
収益を向上させるDXとしてさまざまな分野に導入されています。

ダイナミックプライシング導入のメリット

01 収益の向上

同じ商品・サービスでもタイミングなどによって価値が変動するため、その変動を価格に反映することで収益の最大化が期待できます



02 選択肢の充実

「高くても条件のよいモノ」「条件が悪くても安いモノ」など、お客さまに多様な選択肢を提供することで満足度向上を実現します



03 サービス向上

需要の平準化は、混雑緩和、供給の安定、在庫・廃棄ロス低下につながり、サービス品質の向上やESG経営の実現に寄与します





ダイナミックプライシングの導入・実行をご支援します！

詳しくはメールにてお問い合わせください

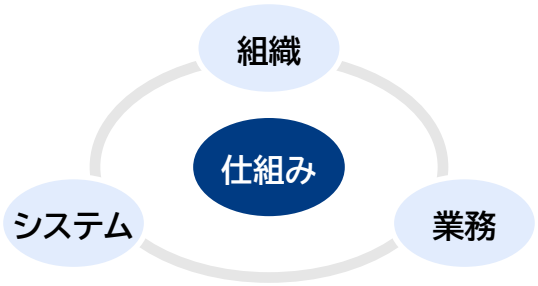
MRI 三菱総合研究所

営業担当　service@mri.co.jp

サービスの特徴は裏面をご覧ください

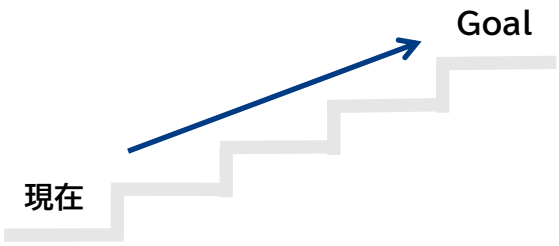
ダイナミックプライシング導入のポイント

自社に適した仕組みづくり



ダイナミックプライシングのあり方は企業によって異なります。汎用的な方法やツールをそのまま利用せず、自社に適したものをつくりましょう。

育てる姿勢で取り組む



自社に適した仕組みを導入前に完全に準備するのは困難です。作って終わりではなく、運用を通じて育てていく姿勢が大切です。



株式会社三菱総合研究所が選ばれる理由

さまざまな業界・企業の導入・運用を長きにわたってサポート。
適用検討、仕組みづくり、運用支援までの全プロセスを
ワンストップでご支援します！

導入・運用プロセスとご支援メニュー

導入前

適用可能性評価

1 ダイナミックプライシング導入要否の見極め

ダイナミックプライシングモデル設計
目的を定義し、それを実現するモデル（手法・ロジック）をつくります

増収可能性評価
設計したダイナミックプライシングモデルによって、得られる効果を試算します

導入ロードマップ策定
ダイナミックプライシングモデルの仕組み化に向けた進め方を明確にします

仕組みづくり

2 導入前のサポート
組織体制構築、業務設計、ツール開発など運用に必要なものを準備します

導入後

運用

3 導入後の伴走 / 高度化支援
運用のなかで直面する課題の解決や高度化に向けた提言や作業支援を行います

高度化

4 運用結果分析 / 改善点提案
導入後に期待した効果が得られない企業に対し、診断を行い改善点を特定します

改革

5 新たな管理手法の導入
ダイナミックプライシングの考えを応用した新たな管理手法※の導入を目指します

※ 企業が需要と供給のバランスによって変動させるものを価格に限定せず、マーケティング＆セールスに関する施策全般に拡張する手法（ダイナミック・マーケティング）を想定しています